



広島県安芸高田市 一人がつながる田園都市 安芸高田—
プレスリリース
通知日：令和4年7月25日

担当課：秘書広報課
TEL 0826-42-5627

担当：北森・岡崎
FAX 0826-42-4376

安芸高田市インターンシップの実施について

安芸高田市インターンシップへの参加申し込みを6月28日から7月14日まで受け付け、北海道から九州まで全国から53名の申込がありました。今回は、14名の大学生及び大学院生を受け入れ、下記の内容で行います。

1. 期間 令和4年8月18日(木)～8月22日(月)

2. 参加予定学生

14名（男女各7名：大学3年生8名、大学4年生5名、大学院修士2年生1名）

3. 内容

【市長による社会で役立つスキル講座】

- ・市長との議論を通して、社会・経済への理解を深める。
- ・ロジカルシンキング、プレゼンテーション、執筆などの指導を受け、スキルを高める。

【安芸高田市のための事業提案】

- ・市が設定する課題について、4～5名のグループで解決策を考え、事業提案を発表する（採否は実際に判断する）。
- ・提案までの作業を通して、情報を収集、分析するノウハウを学ぶ。
- ・提案発表を通して、論理力やプレゼン力を発揮する経験をする。

【市役所の業務体験】

- ・安芸高田市特有の「神楽・毛利・サンフレ」に触れ、情報発信業務を体験し、行政の役割について理解を深める。
- ・商工観光課のイベント等に参加することで、市が担う業務の幅広さを知る。

【地域で働く人との交流】

- ・地域おこし協力隊や市内で活動している起業家、市の若手職員等との意見交換を通して、多様なキャリア選択を知り、職業意識を高める。

4. 求める効果

○学生の成長

○関係人口の創出

○自治体PR効果

5. スケジュール（別紙のとおり）

以下のプログラムが学生の発表機会ですので、取材方お願いいたします。

8月18日（木）9：30～@視聴覚室 幹部会議で自己紹介

8月22日（月）9：30～@小ホール 幹部会議で事業提案プレゼンテーション

6. 備考

新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組を徹底する。

- ・事前のPCR検査または抗原検査の受検
- ・参加当日の簡易検査キットでの検査
- ・実習期間中は職員と同じく感染拡大防止の取組を実施

プログラムスケジュール（安芸高田市インターンシップ2022年夏期）

時間帯		8月18日（木）	8月19日（金）	8月20日（土）	8月21日（日）	8月22日（月）
		Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
朝	8				[グループワーク]	
	30		石丸市長が研修棟（緑の交流空間）へ			[集合]
	9	[集合] 新型コロナ抗原検査	[市長レクチャー] ロジカルシンキング	[市内視察] （公用車）		発表準備
	30	[自己紹介] 幹部会議		市内で行きたい所、見たいものなどを前日15時までにまとめておく		[グループワーク発表] 幹部会議
	10		[市長レクチャー] 議論のコツ			
	30	[オリエンテーション] （市の概要説明・体験業務説明・[グループワーク]の課題提示）	[市長レクチャー] プレゼン術（自己紹介フィードバック）			解散
	11					
休憩	12	昼食・移動（公用車 吉田町→向原町）	昼食	昼食	昼食	
昼	13	[自己分析ワーク]	[グループワーク]		[グループワーク]	
	30		各課ヒアリングの希望があれば、午前9時までにまとめておく	シャトルバス出発		
	14	[地域おこし協力隊との活動・若手職員との交流] （多様なキャリア選択について）	[市長レクチャー] 文章術	エディオンスタジアム到着		
	15		[市長レクチャー] 新聞の読み方	武者行列参加準備 イベント運営補助		
	16					
夜	19	[グループワーク]	[市長レクチャー] 金融経済	[情報発信業務体験] サンフレッチェ広島応援イベント	[グループワーク]	
	20					
	30		[情報発信業務体験] 神楽鑑賞@神楽門前湯			

担当

市長
秘書広報課
政策企画課
商工観光課
総務課

安芸高田市の伝統芸能「神楽」を文化発信拠点施設「神楽ドーム」で鑑賞

甲冑を着て武者行列参加
またはスタッフとしてイベント運営補助
その後、試合観戦
23時ごろ宿舎帰着予定